

東日本大震災の被災者を支援するボランティア活動実施計画

栃木県勤労者山岳連盟 理事長 八木沢昌通
救助隊長 森 初芳

この度、栃木県勤労者山岳連盟として、下記の通り、東日本大震災の被災者を支援するボランティア活動を実施することになりました。会員の皆様の積極的な参加とご支援を賜りたくお願い申し上げます。

1. 実施計画概要

(1)活動拠点(ベースキャンプ)

場所:宮城県気仙沼市唐桑町 中313-1 高台のレストラン「海岸亭」駐車場
・運動会テント2基、テント設営用雨避けブルーシート、長机、椅子等を設置

(2)実施日程(4月～6月まで月2回の活動を想定)

- ◆第1陣=4月2日(土)AM5:00出発 ①2泊3日班「～4/4(月)まで」
②8泊9日班「～4/10(日)まで」
- ◆第2陣=4月9日(土)AM5:00出発 ③2泊3日班「～4/11(月)まで」

※これ以降の活動については、皆様の応募状況から決定

(3)支援活動用装備(県連にて準備)

◆4tトラック(クレーン付き)、2tダンプ、発電機、1輪車、トイレ、スコップ、一輪車、チェーンソー、番線、シノ、カッター、ビニールひも、ゴミ袋、竹ぼうき、くま手、手ミ、ゴム手袋、マジック、その他事務用品

(4)生活用装備(県連にて準備)

◆発電機、トイレ、自炊用品(カセットコンロ、ボンベ、包丁、まな板、ナベ電気釜、やかん等)食糧(米、味噌、しょうゆ、塩、砂糖、野菜類、インスタント物)、飲料水、保健用品(消毒薬、ファーストエイド類、ペーパー類、)、その他(バケツ、灯油、ストーブ、ゴミ袋等)

(5)想定される活動内容(現地の要望に応じる)

- ・個人の家の片づけ、庭先のガレキの撤去作業、ゴミ等の運搬
- ・車が通れないところへの支援物資の運搬

(6)その他作業

- ・ベースキャンプ維持、炊事等
- ・他県連労山ボランティアの受入れ

2. 今回のボランティア活動に参加される皆様へ

- (1)被災地に迷惑をかけないように、自立したボランティアとして
 - ・テント泊、自炊を前提とした個人装備を持参すること
- (2)ボランティア保険に加入すること(申込書を各会に配布済、出発前に必ず提出要)
- (3)ボランティア参加者への交通費補助支給(ガソリン代、高速代)

3. 後方支援の皆様へ

- (1)被災地に支援物資を持って行きたいので、家にあるもので未使用品の提供をお願いします。
<意外に気がつかない被災地で足りないもの>
 - ・ガムテープ、クラフトテープ類、ひも、くつ下、雨傘、針、糸、つめ切り、その他
 - ・支援物資は県連事務所に持参下さい。
- (2)今回の第1～2陣、3班の派遣費用は県連予備費で負担します。

これ以降は皆様の募金が活動資金になります！募金を是非お願いします。

